

神奈川県中小企業CO2排出量管理システム導入支援事業
～かながわCO2見える化トライアル2025～

アスエネ サービス資料

1

アスエネのご紹介

会社概要

社名	アスエネ株式会社
設立	2019年10月
代表者	西和田 浩平
株主	経営陣、Incubate Fund、環境エネルギー投資、STRIVE、パビリオンキャピタル、SBI Investment、SMBC、Salesforce Ventures、SPARX、GMO VenturePartners、Sony Innovation Fund、大和ハウスGF、Glin Impact Capital、RICOH、村田製作所、Nippon Express CVC、KDDI GPF、日本生命、JERA、米国Metaprop、Axiom Asia他
資金調達額	101億円（投資+融資）
事業	1) CO2見える化クラウドサービス「アスエネ」 2) ESG評価クラウドサービス「アスエネESG」 3) カーボンクレジット・排出権取引所「Carbon EX」 4) GX・ESG人材特化型の転職プラットフォーム「ASUENE CAREER」 5) 非財務データの第三者保証事業を提供する「アスエネヴェリタス」
グループ企業	Asuene APAC、Asuene USA、Asuene Thailand、Asuene Europe Asuene VERITAS、Anyflow、Carbon EX（SBI Holdings JV）、NZero
認定/加盟	JCLP正会員、JEITA、日本自動車部品工業会、WBCSD他
本社	東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX虎ノ門一丁目ビル WeWork 4階



2

サービスのご紹介

今回のご支援内容

CO2見える化だけでなく、脱炭素経営に必要な**基礎知識**の習得からご支援します。

1 脱炭素経営に必要な基礎知識を習得

ASUENE
ACADEMY



GX・ESG経営の推進力を高めるe-learningサービス

2 自社のCO2排出状況を見る化

ASUENE



CO2排出量見える化・削減・報告クラウドサービス

ASUENE ACADEMY

GX・ESG 経営の
推進力を高める
e-learningサービス



アスエネアカデミーは、GX・ESG経営の推進力を高めるe-learningサービス。
貴社のGX・ESG教育から実務まで包括的にサポートします。

課題

脱炭素について学びたいけど
なかなか時間が取れない

難しい概念や専門用語が多く
理解できるか不安

学習のための学習になり
実務につなげることができない



ASUENE ACADEMY

POINT
01

e-learningサービスだから
場所や時間を問わず学習可能

POINT
02

伝えるプロである気象予報士が
講師を務め分かりやすく解説

POINT
03

本事業では教育だけでなく
見える化や削減の提案までサポート

脱炭素・ESG経営の経験豊富なプロフェッショナルが最新プログラムを提供。
アスエネだから伝えられる実務に直結する知識を網羅します。

制作指揮・講師

千種 ゆり子

気象予報士・防災士・第二種電気工事士
アスエネ株式会社 コンサルタント



2014年～2022年まで気象キャスターとして
テレビ朝日スーパーJチャンネル（土日）やTBS THE TIME,等に出演。
1997年の京都議定書時代から地球温暖化について勉強を重ね、
2013年に気象予報士資格を取得。2021年より東京大学大学院に在学。
気象予報士予備校の講師経験もあり、親しみやすい解説に定評。
アスエネのコンサルタントとして、アカデミー事業の企画・運営を担当。

監修・出演

江守 正多 氏

気候科学者、IPCC第5次・第6次評価報告書主執筆者
東京大学 未来ビジョン研究センター教授



東京大学教養学部卒業。同大学院総合文化研究科博士課程修了。
博士（学術）。1997年より国立環境研究所に勤務。同研究所地球
システム領域副領域長等を経て2021年より東京大学未来ビジョン
研究センター教授。同大学院総合文化研究科広域科学専攻教授兼
務。アスエネの気候変動アドバイザー兼顧問も務める。

環境省認定制度 脱炭素アドバイザーベーシックに沿ったカリキュラムで経済産業省GXリーグ「GXリテラシー標準」にも準拠しています。各Lesson10分の動画で隙間時間に学習可能です。

1	気候変動の現状と世界の流れ	(10分x 4本)
2	ESGの取組、国際イニシアチブや枠組	(10分 x3本)
3	サプライチェーン排出量の概要	(10分 x1本)
4	日本の脱炭素政策、GX技術	(10分 x5本)
5	カーボンプライシング、再エネ調達、今後の展望	(10分 x2本)

- 発生した背景の説明
- 全体像を視覚的に整理
- 難しい概念や科学を丁寧に図解
- 類似する言葉の違いの説明
- 具体事例の解説
- 時流に合わせたトレンドの解説
- 実務目線に落とし込むことができる解説

第4章

企業の気候変動対応
CDP・SBT
取り組み事例
排出量の削減方法

SBT=企業の温室効果ガス削減の目標

パリ協定 1.5°C の目標に整合

1.5°C水準
=傾き4.2%以上/年(必須)

SBT認定取得
日本企業(2023年度)
479社(前年の約2倍)

基線年 目標年
提出年から5~10年後

資料元「SBTについて」(2024)
および SBT「SBT CORPORATE NEAR-TERM CRITERIA Version 5.2」March 2024年発行アスエネ作成

SBTが定めている条件を満たすと認定を受けることもできます

サブライチェーンも含めた排出量削減の取組

カーボンニュートラル、脱炭素とは？

CO₂排出量のイメージ

非電力: 脱炭素電源、原子力電源、再生可能電源

電力: 脱炭素電源、非脱炭素電源

資料元「脱炭素電源とCO2削減」アスエネ作成

日本全体の平均
1.4°C↑

2019年台風19号(北上川川)

13.6%↑

長野県千曲川のピーク流量
約22%↑

長野県千曲川のピークの流量は

CO2見える化クラウド「アスエネ」の優位性

アスエネは導入社数、サービス継続率、資金調達額などで国内No.1のCO2見える化プラットフォーム。
CO2見える化のデファクトスタンダードプロダクトです。

ASUENE



CO2排出量見える化サービス
累計導入社数
国内No.1※1

CO2排出量見える化サービス
製造業 累計導入社数
国内No.1※1

CO2排出量見える化サービス
サービス継続率
No.1※2

導入社数
25,000社以上※3

プライム市場導入
No.1※4

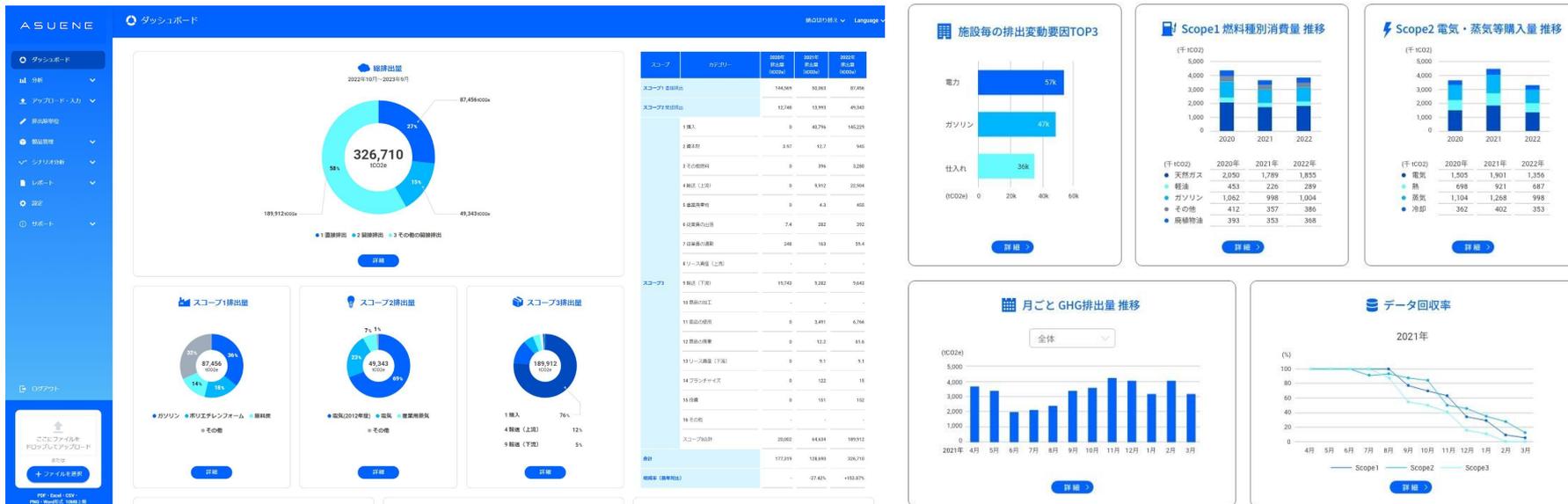
CO2排出量見える化サービス
累計資金調達額
No.1

※1：東京商工リサーチ調べ/2024年7月調査時点 2：東京商工リサーチ調べ/2024年7月調査(2023年8月～2024年7月の1年間)※3：導入企業社数は弊社と契約中のグループ企業を含む導入企業社数 ※4：当社調べ

洗練されたインターフェース - アスエネ -



使いやすいUI・UXでCO2排出量の全体像の把握から原因分析までワンストップ管理が可能です。



Scope別GHG総排出量円グラフ

Scope別GHG排出量3カ年比較

データ回収率

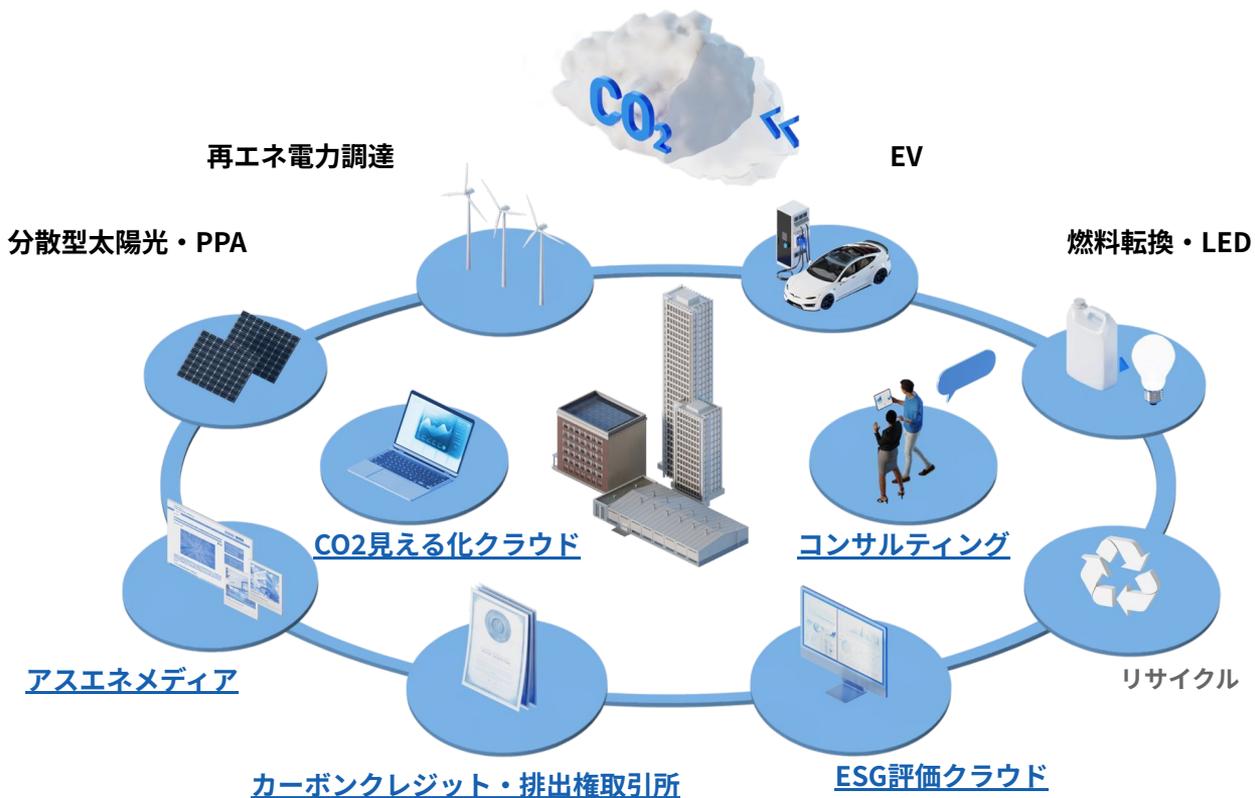
Scope1-3の排出量内訳を円グラフで可視化

Scope1-3の排出量を年次や月次で比較

各拠点のデータ入力・回収率を可視化

ワンストップソリューションによる脱炭素化の実現 - アスエネ -

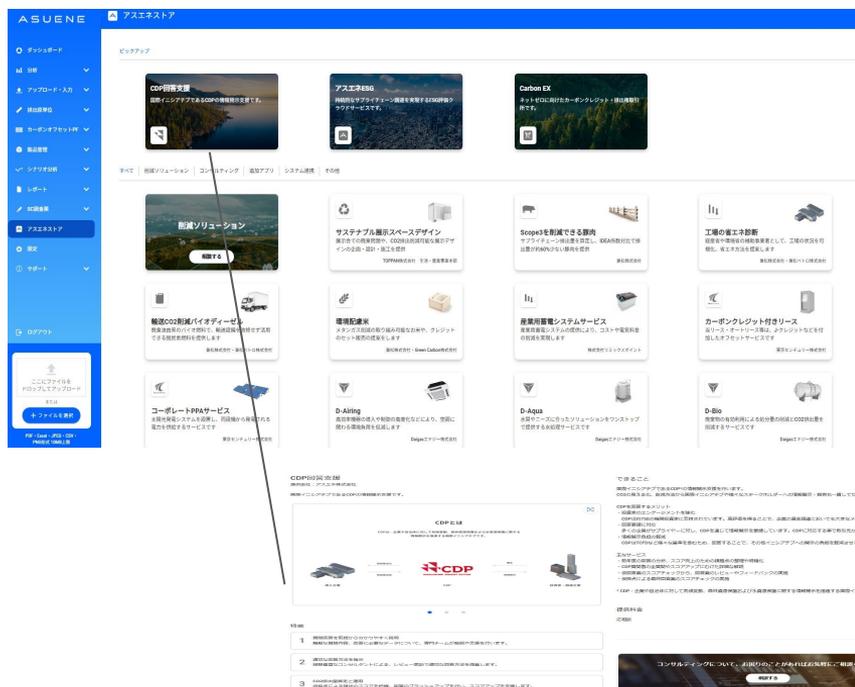
見える化、イニシアティブコンサル、GHG削減まで脱炭素ワンストップソリューションが提供可能です。



様々な脱炭素ソリューションを提供 - アスエネ -

当社パートナー企業の削減ソリューションやコンサルティングサービスを検索・申込みが可能(別途有償)。
自社の課題に沿った削減ソリューションを活用です。

掲載情報イメージ



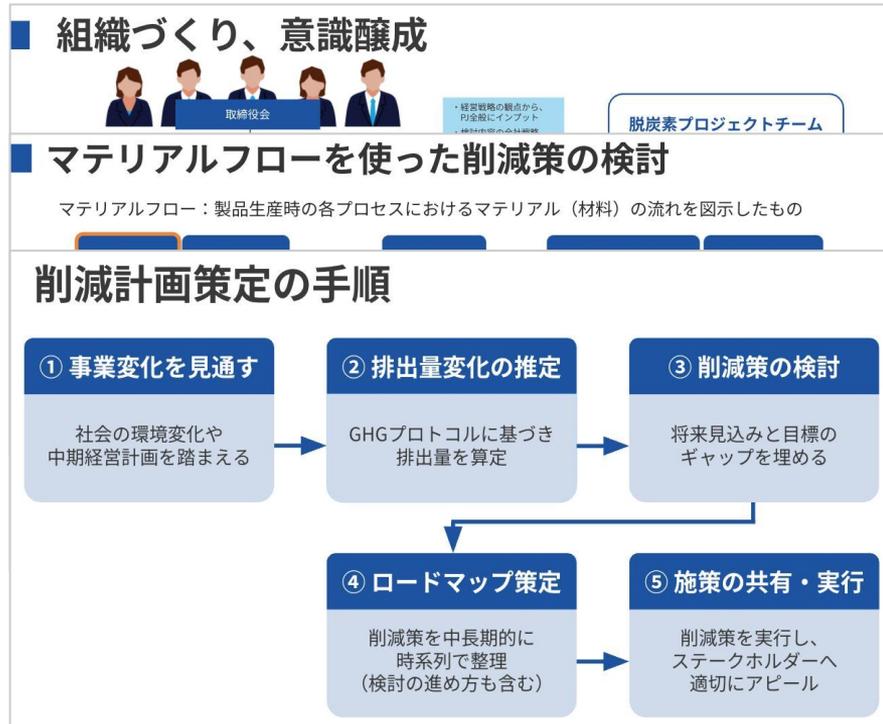
掲載情報・機能（一部例）

- 削減ソリューション
 - CO2削減ソリューション
 - CO2削減機器
 - 脱炭素素材 ,,,
- コンサルティング
 - CDP回答支援
 - TCFD支援
 - SBT支援 ,,,
- 追加機能
 - 水管理機能
 - 廃棄物管理機能 ,,,
- システム連携
 - SAPモジュール連携
 - 勘定奉行クラウド連携 ,,,
- その他
 - アスエネアカデミー ,,,

など多数

削減ソリューション - アスエネ -

Scope1-2の算定の完了が近づく年末年始頃に、目標設定や削減に関する勉強会（オンライン）を開催します。



3

オンボーディング体制

支援体制 - アスエネ -

様々な活用支援リソースをご用意し、参加事業者を全面的にサポートします。

初めて算定を行う中小企業のご担当者様にも安心して参加いただけるよう丁寧にレクチャー&フォローします。

オンボーディング

フォローアップ

1



カスタマーサクセス担当

- ▼オンボーディング支援
 - ・ Scope1-2の算定方法解説
 - ・ 基本操作の説明
 - ・ 収集するデータの説明
など

2



Net Zero Community

- ▼ユーザー限定のコンテンツ
 - ・ FAQ
 - ・ マニュアル
 - ・ 活用支援セミナー
など



テクニカルサポート

- ▼コミュニティお問合せ対応
 - ・ 製品の仕様
 - ・ 設定方法
 - ・ サービス障害、稼働状況

3



神奈川県事業特設 定例相談会の開設

- ▼算定の悩みの共有・解消
 - ・ 任意参加
 - ・ ダイレクトに疑問を解消
 - ・ 全体での疑問・悩みを共有
など

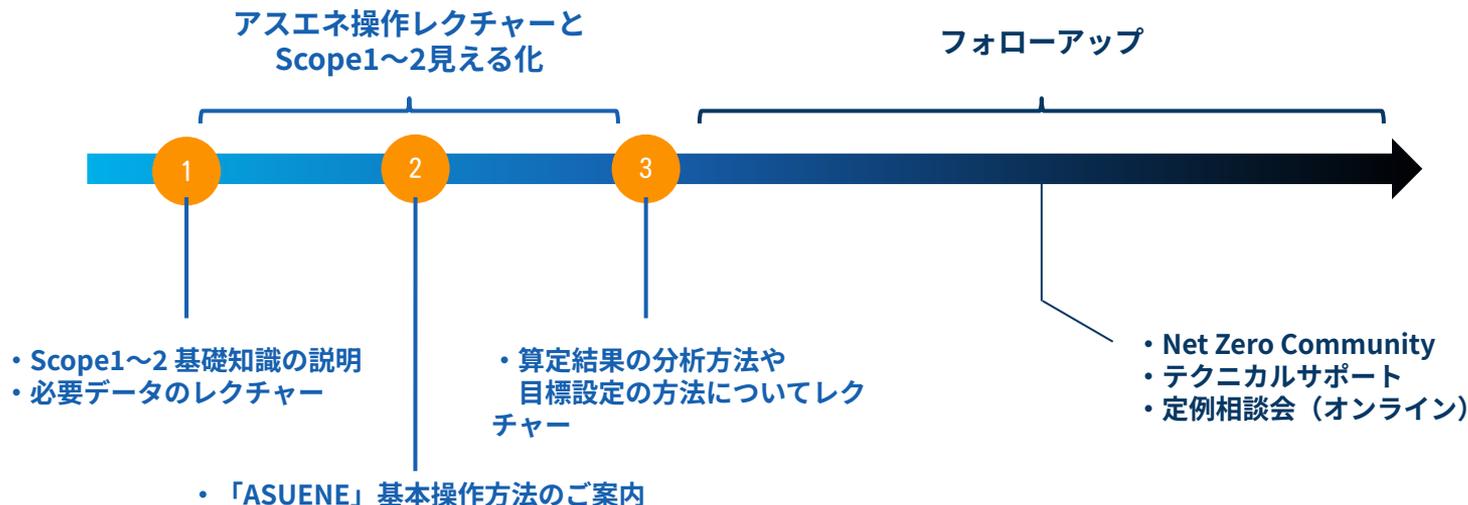
支援体制 - アスエネ -

CO2見える化が参加事業者にて**自走できる状態**を目指したサポートを提供します。

- アスエネの使い方からScope1～2のCO2見える化の基礎を支援
- カスタマーサクセス担当による全3回の集合オンラインオンボーディングを想定



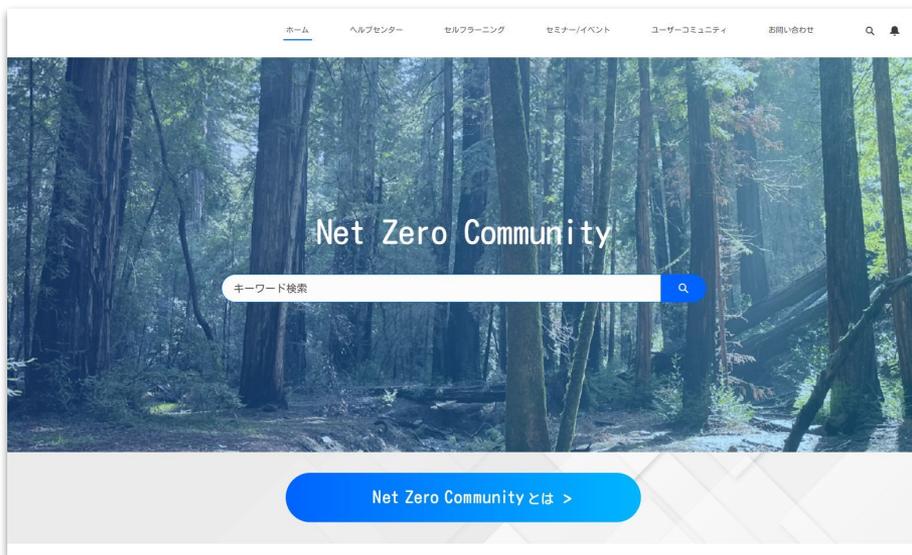
カスタマーサクセス担当



※オンボーディングの内容は、状況に応じて変更する場合があります。

アスエネユーザーコミュニティ「Net Zero Community」

お困りごとやご不明な点は、Net Zero Communityの会員限定サイトよりいつでも問合せが可能です。



- PDF資料・動画は契約会社様に限り、社内共有できます
- ご利用にはご案内する限定サイトへのログインが必要です

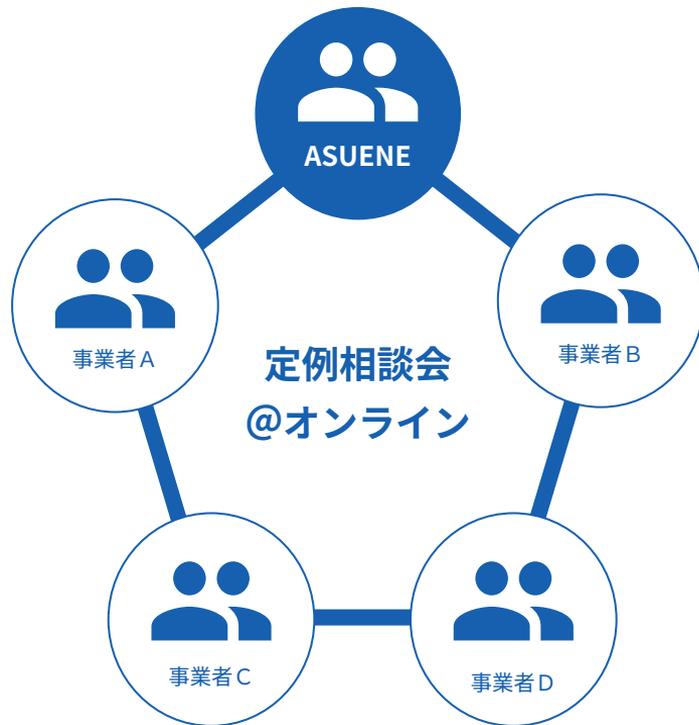


コミュニティ掲載情報・機能

- ヘルプセンターから検索、問い合わせ
- Webお問い合わせ窓口
- セルフラーニング(FAQ、ナレッジ、Howto動画など)
- イベント/セミナー情報
- ユーザー同士の交流など

任意参加の定例相談会（オンライン）を開催し、疑問や悩みを即時解消します。

※開催頻度は週1回程度/60分程度を想定。参加状況などを鑑みて、開催頻度を調整する可能性あり。



POINT
01

定例開催＋任意参加で
日程調整しやすい

POINT
02

直接会話することで
回答の認識齟齬を解消

POINT
03

疑問や悩みを全体共有
新たな気づきや発見

POINT
04

横の繋がりや一体感の創出

スケジュール

スケジュールは、以下のイメージで進めていきます。支援開始は、8月上旬から順次開始します。
(※詳細な日程等は、あらためてご案内します。)



ASUENE